乗り越えられない試練？

シリーズ～さよならキリスト教～

聖書の有名な言葉④

2024/5/12

「私は、神様は乗り越えられない試練は与えない、自分に乗り越えられない壁はないと思っています。」

競泳・池江璃花子選手
2019/2/13
白血病を公表した直後の自身のツイッターで

「よく言われる『試練は乗り越えられる者にしか与えられない』という感覚は、自分の中にあります」

スケート・羽生結弦選手
2019/2/12
インタビュー記事で

「神は乗り越えられる試練しか与えない」

TBSの人気ドラマ「JIN～仁」
2011年放送
主人公 南方仁（みなかた じん）の台詞

もともと何と書いてあるか

「あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。」

＜コリントの信徒への手紙一　10章13節＞

前後も読んでみましょう（13章）

「兄弟たち、次のことはぜひ知っておいてほしい。わたしたちの先祖は皆、雲の下におり、皆、海を通り抜け、皆、雲の中、海の中で、モーセに属するものとなる洗礼を授けられ、皆、同じ霊的な食物を食べ、皆が同じ霊的な飲み物を飲みました。彼らが飲んだのは、自分たちに離れずについて来た霊的な岩からでしたが、この岩こそキリストだったのです。しかし、彼らの大部分は神の御心に適わず、荒れ野で滅ぼされてしまいました。これらの出来事は、わたしたちを戒める前例として起こったのです。彼らが悪をむさぼったように、わたしたちが悪をむさぼることのないために。

彼らの中のある者がしたように、偶像を礼拝してはいけない。「民は座って飲み食いし、立って踊り狂った」と書いてあります。彼らの中のある者がしたように、みだらなことをしないようにしよう。みだらなことをした者は、一日で二万三千人倒れて死にました。また、彼らの中のある者がしたように、キリストを試みないようにしよう。試みた者は、蛇にかまれて滅びました。彼らの中には不平を言う者がいたが、あなたがたはそのように不平を言ってはいけない。不平を言った者は、滅ぼす者に滅ぼされました。これらのことは前例として彼らに起こったのです。それが書き伝えられているのは、時の終わりに直面しているわたしたちに警告するためなのです。

ユダヤ人たちが荒れ野で直面し
罪を犯すことになった問題（誘惑）

だから、立っていると思う者は、倒れないように気をつけるがよい。あなたがたを襲った試練で、人間として耐えられないようなものはなかったはずです。神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。わたしの愛する人たち、こういうわけですから、偶像礼拝を避けなさい。」

翻訳の問題

- 英語訳では
  - No temptation has seized you except what is common to man. And God is faithful; he will not let you be tempted beyond what you can bear.
- 原語（ギリシャ語）では“ペイラスモス”
  - ①試みる・ためす　②誘惑する・誘う
  - イエス様が受けられた荒れ野の試み
    - 「悪魔はあらゆる誘惑を終えて、時が来るまでイエスを離れた。」ルカ4:13
  - 主の祈り
    - 「わたしたちを誘惑に遭わせず、悪い者から救ってください。」マタイ6:13

翻訳の問題

- 英語訳では
  - No temptation has seized you except what is comm[illegible] not let y[illegible] ar.
- 原語（[illegible]
  - ①試[illegible]
  - イエ[illegible]
    - 「悪[illegible]でイエスを離れた。」ルカ4:13
  - 主の祈り
    - 「わたしたちを誘惑に遭わせず、悪い者から救ってください。」マタイ6:13

文脈上も原語の意味からも「試練」ではなく、「誘惑」と訳すべきである！

ということは

- 南方仁・羽生選手・池江選手は聖書の言葉を誤解している！
  - ×「神は乗り越えられない苦難は与えられない」
- 本来の意味は「神は、私たちが勝つことのできない誘惑を与えることをサタンに許しておられない」となる
- 「試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えていてくださいます。」
  - 誘惑に打ち勝つ道も準備されている
  - 例）カインに対する忠告・御言葉によってサタンの誘惑に勝利されたイエス様

翻訳の限界？

「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格者と認められ、神を愛する人々に約束された命の冠をいただくからです。誘惑に遭うとき、だれも、「神に誘惑されている」と言ってはなりません。神は、悪の誘惑を受けるような方ではなく、また、御自分でも人を誘惑したりなさらないからです。」（ヤコブ1:12-13）

すべて同じ言葉（ペイラスモス）が使われている！

どこで間違ったのか？

- 文語訳（明治訳）
  - 「神は信（まこと）なるなり、なんじらを耐（こらえ）忍（しのぶ）こと能（あたは）ざる試惑（こころみ）に遇（あわ）せじ」
- 文語訳（大正訳）
  - 「神は眞實なれば、汝らを耐へ忍ぶこと能はぬほどの試煉に遭はせ給はず」
- 口語訳
  - 「神は真実な方です。あなたがたを耐えられないような試練に遭わせることはなさらず」

「逆境」「苦難」を意味する御言葉は？

- 「苦難」（原語では“スリプシス”）
  - 両方から圧力を掛けて狭くすること
- 勇気を持って「苦難」に立ち向かいなさい
  - 「あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」（ヨハネ福音書16：33）
- 「苦難」の中にある人を慰められる
  - 「神は、あらゆる苦難に際してわたしたちを慰めてくださるので、わたしたちも神からいただくこの慰めによって、あらゆる苦難の中にある人々を慰めることができます。」（2コリ1:4）

苦難を誇りなさい

「それば かりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことがありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。」

（ローマ5:3-5）